

患者氏名 \_\_\_\_\_ 様

症状説明: あなたの病名は(反復性肩関節脱臼・肩関節不安定症・上方関節唇損傷・その他)です。 肩が外れやすい、外れそうで怖い、あるいは動かすと痛い、といった症状があります。 術式は患者さんごとに異なります。入院期間は3日から1週間程度です。		退院基準: 手術した肩を守りながら、食事・排泄・更衣・シャワー浴ができる 術後合併症(激しい痛みの遷延・感染など)を起こしていない			
検査・治療・処置 ●血液・尿・呼吸機能(必要時)・心電図検査・心臓エコー(必要時)をします ●新型コロナウイルスの検査をします ●必要なら肩レントゲン・CT・MRIを撮影します ●胸部レントゲン撮影をします ●リハビリを開始します ●肩装具の注文をします ●身長体重をはかります ●かかりつけの医院等がありましたら、お知らせ下さい ●ご病気や検査結果に応じて他科を受診していただくことがあります ●「肩障害質問票」「WOSI スコア」の記入をしていただきます	外来 ●必要時血液検査をします ●ネームバンドを術側の足につけます ●リハビリがあります ●麻酔科医の診察があります	入院日( / ) ~ 手術前日( / ) ●手術衣に着替えていただきます	手術当日(術前)( / ) ●手術衣に着替えていただきます ●不都合がなければベッドの脚側を挙げて座面を確保した上で頭側を30度おこします ●手術した肩は装具で固定されています 適宜クッションなども使用して安楽な肢位で落ち着けることを目指します ●傷周囲をアイスノンで冷やします ●原則的に3時間酸素を吸ってもらいます ●足のエアポンプをつけます (静脈血栓予防です) ●手術直後は定期的に巡回して観察をします	手術当日(術後) ●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。 ●血液検査があります ●リハビリ室にてリハビリが再開します ●医師が手術創の消毒をします	術後1日目( / ) ●体温・脈拍・血圧を1日1回測ります。 ●体温・脈拍・血圧を1日1回測ります。 
薬剤 ●普段飲んでいる常用薬がありましたら教えてください また入院中足りるようにかかりつけ医に処方してもらって下さい ●飲むのを中断しなければならぬ薬があればお知らせします	●9時30分以降の手術の場合、朝から点滴を行います ●朝、内服していただく薬がある場合は飲水が可能な時間のうちに服用していただきます	●術後6時間おきに3回抗生薬の点滴を行います。 ●痛みがある時は鎮痛剤、発熱時は解熱剤、吐き気・嘔吐があれば吐き気どめを使用します ●痛みを緩和するため原則的に頸へブロックチューブを挿入しています	●痛み止めの内服が始まります ●通常は常用薬の服用も開始になります	●痛み止めが必要になれば処方量を減らします ●逆に、痛くて眠れないような場合には痛み止めの種類を替えたり、睡眠薬をお勧めしたりすることがあります 	
安静度 ●これまで通りの生活ができます ●かぜなどひかれませぬよう体調管理につとめて下さい	●病院内の歩行は可能です	●歩行して手術室に向かいます	●ふらつきなく座位・立位・歩行ができるか 看護師が評価しますので指示に従って下さい ●歩行ができた場合には足のエアポンプを外し、ストッキングをはいてもらいます (エアポンプもストッキングも深部静脈血栓を予防するためのものです)	●基本的に装具は24時間装着です ●通常は歩行可能です ※歩く時は運動靴に履き替えて下さい ●足にエアポンプが装着されている場合は、エアポンプを外してストッキングをはいてもらいます (エアポンプもストッキングも深部静脈血栓を予防するためのものです)	●ストッキングは術後1週間履いていただきます 
排泄 ●制限はありません	●手術室へ入室する30分前にトイレを済ませて下さい	●尿を出す管が手術中から入っています 当日歩行可能になったら抜きます	●尿の管が入っている場合は抜きます	●体を拭き、着替えます	●着替えやシャワーの練習をします 
清潔 ●入浴できます。からだを清潔にしておきましょう ●爪が伸びていれば切ってください ●マニキュアはとって入院して下さい	●シャワーをして下さい ●マニキュアはとって下さい ●手の爪を切ってください	●化粧はしないで下さい ●時計、アクセサリ、入れ歯は外して下さい ●朝、手術衣に着替える前に歯磨きを済ませて下さい ●ひげをそってください	●唇、口の中をガーゼで湿らせます 可能になれば、うがいまでOKです ●湯室で3時間後より腸の動きがあれば水分をとる事ができます (看護師に声をかけて下さい) ●午前手術の方は夕食を食べていただく事が可能です	●朝から食事開始になります。 普通食または療養食です。 	●手術した肩を守りながら食事・排泄・更衣・シャワー浴が自立できれば退院です ●通常、退院後も外来リハビリに通院していただきます ●発熱、出血、肩の上の方の骨が痛い、など異常な症状を認めた場合、すぐに受診してください ●手術したほうの手で重量物を保持するのは避けてください 特に骨片をスクリューで固定する術式を行った場合は気を付けてください
食事・栄養管理 ●普段どりの食事です	●普通食です ※医師の指示がある方は療養食です ●食事、飲水の制限に関しては麻酔科の指示に基づき、入院後ご説明いたします	●食事を摂ることはできません (飲水は原則的には、午前手術の場合には当日朝6時まで 午後手術の場合には当日朝9時までです)  ●一番最後に飲んだ水分の量と時間を看護師に教えて下さい	●まずは安楽に過ごせることが大事です ●痛みが辛ければ遠慮なく看護師にお伝え下さい 腕の置き所を工夫したり、鎮痛剤を使用したりします。	●朝から食事開始になります。 普通食または療養食です。 	●リハビリでは固いところをほぐして楽にするのと、以下のことを学習していただきます 多くは術前リハの内容を踏襲します ・うまく肩の力をぬいてリラックスすること ・安楽な肢位を保つように装具を調整すること ・肩甲骨や胸郭などの体幹部を動かすこと ・手指のむくみ予防(離れ手、指の開閉など) ●整形外来次回受診日: 月 日 ( ) ●リハビリ次回受診日: 月 日 ( )
説明指導教育 ●入院、手術に必要な書類を渡します(同意書類・麻酔科問診表)入院時に提出して下さい <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     &lt;手術の必要物品&gt;  <input type="checkbox"/> 肩手術用肌着  <input type="checkbox"/> 肩装具  <input type="checkbox"/> 2Lのペットボトル1個                      (手術後シャワー浴の時に使用します)                      ※その他必要物品については、                      「整形外科で手術を受ける患者様へ」を                      参照して下さい                 </div> 	●必要書類をいただきます (承諾書・同意書・問診表・個室の場合は申し込み書) ●病棟の案内をします ●看護師より手術前後の経過について説明します ●手術室看護師の訪問があります ●眠れない時は、看護師にお知らせ下さい ●薬剤師より薬の説明があります ●リハビリの評価・指導があります 	●バスタオルを1枚用意して下さい <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     ※手術室へ入室する時刻                      ( 時 分の予定)                      ※ご家族は手術中、A棟6階の食堂か                      個室の場合はお部屋でおまちください                 </div>	●まずは安楽に過ごせることが大事です ●痛みが辛ければ遠慮なく看護師にお伝え下さい 腕の置き所を工夫したり、鎮痛剤を使用したりします。	●朝から食事開始になります。 普通食または療養食です。 	●リハビリでは固いところをほぐして楽にするのと、以下のことを学習していただきます 多くは術前リハの内容を踏襲します ・うまく肩の力をぬいてリラックスすること ・安楽な肢位を保つように装具を調整すること ・肩甲骨や胸郭などの体幹部を動かすこと ・手指のむくみ予防(離れ手、指の開閉など) ●整形外来次回受診日: 月 日 ( ) ●リハビリ次回受診日: 月 日 ( )
		●手術室へ入室する時刻 ( 時 分の予定) ※ご家族は手術中、A棟6階の食堂か 個室の場合はお部屋でおまちください	●ご家族に主治医から手術結果の説明があります 看護師が案内します		